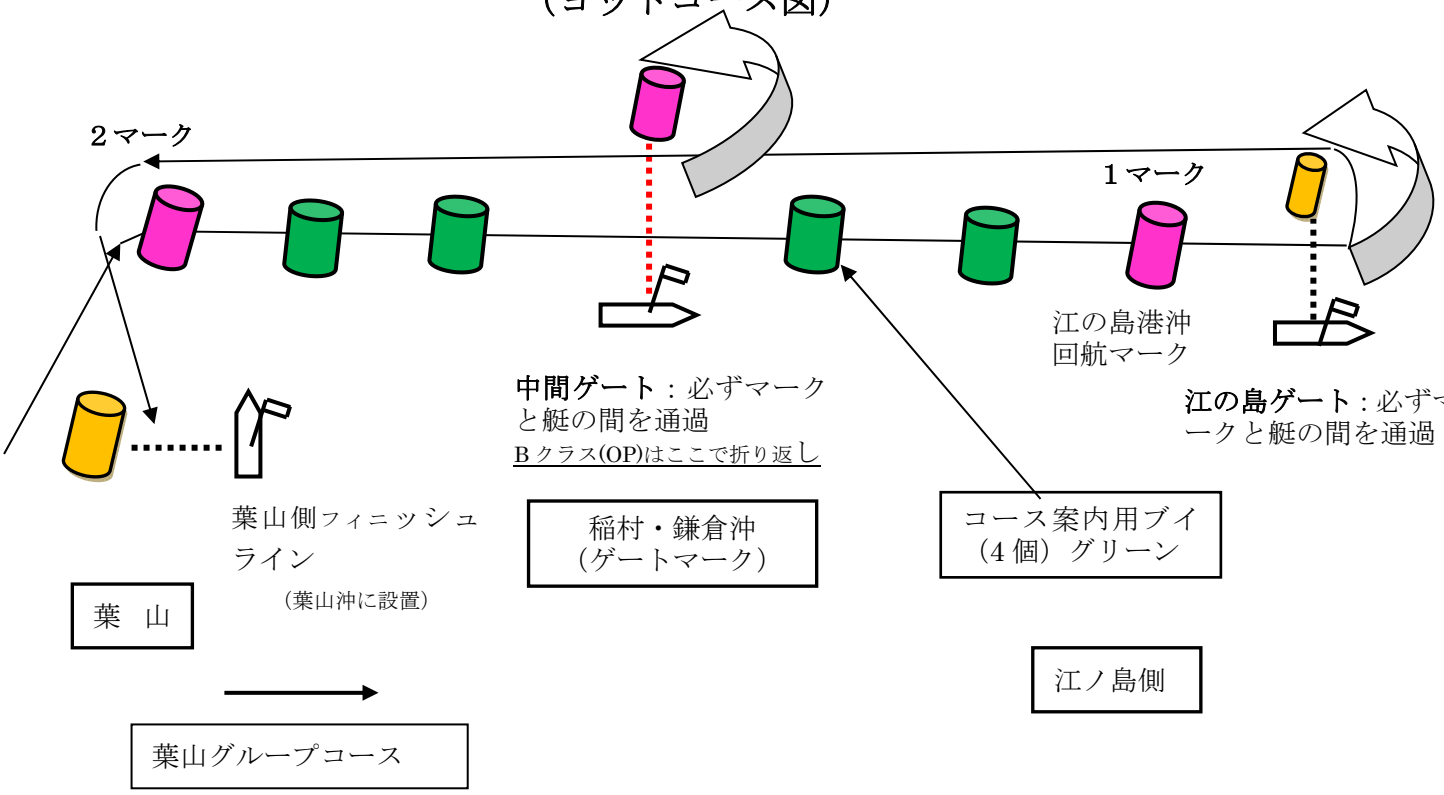
「海の日記念」 第19回相模湾　葉山・江の島ヨットラリー

（ヨットコース図）



レースコースの説明

- **１＆２マークは南側（沖より）を通り、中間及び江の島ゲートを必ず通過すること**
- １マーク（ピンク）は江ノ島Ａ海面の沖に設置
- ２マークは葉山新港の入り口岸壁の沖に設置（１マークと２マークの距離は約 6km）
- １マークと２マークの中間点にゲートを設置、マークと１隻のクルーザーの間がゲート。
- １マークとゲート、ゲートと２マークまでの間に、各々2 個のコース案内用ブイを設置（各マーク間は約 1km：グリーン色のブイ）
- マーク用ブイは**ピンクの長い円錐形**、案内ブイは**グリーンの長い円錐形**
- **参加艇は往復とも必ず中間ゲート及び江の島ゲートを通過すること。**
- タイムリミット最後グループのスタートから 2 時間 40 分とし、最後のスタートグループスタート後、50 分経過後に**ゲートボートにＬ旗を掲揚**する。それ以後ゲートに達した全ての艇は、コース短縮の扱いとなりゲートマークを通過後、マークを回航して江ノ島側のフィニッシュマークへ戻る（これらの艇は修正時間は帆走距離を考慮して順位を算出される）
- 風速により、江の島の１マーク回航後、ゲートでコース短縮する事もある。
- マークの回航及び、ゲートで折り返す艇種も全て反時計まわりとする。ただし、スタート後に向かう最初のピンクマークは時計で回ること。
- **ヤードスティックナンバー110 以上の艇種**は、中間地点のゲートをマークを回航して戻ること。（中間回航マークで折り返しです）
- 中間ゲートの運営艇は**ピンクの旗**をマストに掲げている。**1 マーク、2 マーク**付近の運営艇も目標となる様に**ピンクの旗**を掲げている。
- ゲートボートの掲げるＬ旗を示す。

Ｌ旗（黄色・黒色）